

最近多い相談

1 夜尿症

5-6歳を超えて“おねしょ”が続くと病気として扱います。大半のお子さんが自然経過で治っていきます。夜尿症(おねしょ)のため、学校や少年団などの行事に参加できない、合宿に行けないなどのトラブルが起こることがあります。西洋薬には錠剤があります。漢方薬は体質によって何種類かを使い分けています。

2 背が低い

友だちより頭1つ背が低いとか、昨年から1年間で2~4cm程しか身長が伸びていない人は相談して下さい。以前まで順調に身長が伸びていたのに、急に伸びが悪くなった人も注意が必要です。場合によっては精密検査を依頼することもあります。

3 冷え症

ほとんどが女性ですが、男性、お子さんでも相談があります。冷えを治すには漢方薬しかありませんから。本人の症状によって漢方薬を使い分けます。場合によって2つの漢方薬を併用したり、1つの漢方薬にブシ末を追加したりと細かく対応できます。



当帰芍薬散 当帰四逆加呉茱萸生姜湯 真武湯 人参湯 苓姜朮甘湯 などなど



ブシ末

4 イライラする

お子さんのこと、家事のこと、仕事のこと、いろいろな原因からイライラしています。2つ、3つが重なってくることもしばしばです。

5 不安、うつっぽい

精神科、心療内科に行きたくない。行っていたが、できれば漢方薬だけで何とかならないか、という相談が増えています。

漢方薬で十分対応できる場合と、これは無理ですと、はっきり告げて西洋薬をしっかりと飲んでもらう場合があります。

<例>



香蘇散



加味帰脾湯 など

院外セミナーのお知らせ

9月2日(水) 13:30-14:00

おひさまセミナー

「発熱の原因を考える」

おひさま保育園にて 無料

TEL:058-328-2078

9月9日(水)

Meets Vision セミナー

「これを見たら何を考える？」

大人編」 プリムローズ(岐阜市)

TEL:080-3636-4046(代表:松岡)

お知らせ

小児夜間急病センター当番日

9月4日(金) 19:30-22:30(受付) 場所:岐阜市民病院

休診のお知らせ

会議出席のため、お休みします。

9月16日(水) 御迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。